

令和7年度事業報告書

令和7年4月1日 から 令和8年3月31日 まで

特定非営利活動法人 BEPPU PROJECT

1 事業の成果

① 芸術をテーマとする講演会、講座、ワークショップ等の企画、開催事業

1) 混浴温泉世界実行委員会事業（継続）

委託元：混浴温泉世界実行委員会

混浴温泉世界実行委員会が主催する各種事業の事務局業務をおこなった。『ベップ・アート・マンス 2025』では、100 団体・個人による 120 プログラムが開催され、52,085 名（オンライン含む）が参加した『ALTERNATIVE-STATE』では、2 名のアーティストによる作品を設置、および音声作品を完成させ、19,876 名が鑑賞。『Art Fair Beppu 2025』では国内外から 70 組の出展者を招聘し、のべ 3,755 名が来場した。『TRANSIT MARKET』は 9 日間実施し合計で 3,079 名が来場、『文化観光ツアー』では「別府発着県内広域連携型ツアー」「別府市内まちあるき型ツアー」を計 12 本おこない、計 107 名が参加した。

2) アーティスト・クリエイター移住・定住促進事業（継続）

委託元：別府市

令和4年度に作成した「アーティスト・クリエイターの移住・定住促進と文化観光を推進するための実施計画書」に則り『芸術文化観光情報発信等事業』を実施。「別府市創造交流発信拠点『TRANSIT』」にて、移住定住に関する相談受付や情報発信、展示室の運営をおこなった。PR 業務では、アートに特化した求人イベント『Art Job Fair』に出展したほか、Web サイトや SNS で移住定住に関する情報を発信した。また、アートやデザイン等の「感性による価値」を活用し、別府の魅力を国内外に発信する事業を募集し、9 件を採択した。本年度からは、実施期間と実施地域を集中させることで、採択企画や他事業との相互連携を促し、別府の魅力を同時かつ多面的に発信した。アーティスト・クリエイター育成業務では、リサーチによる表現や協働、言語やメディアを横断した表現活動に関する講座を開催し、参加者が思考を巡らしながら、交流する機会となった。

3) アーティスト・イン・レジデンス事業（KASHIMA）（継続）

助成：文化庁

『令和7年度 アーティスト・イン・レジデンス型地域協働支援事業』を活用し、国内を拠点とするアーティスト1名（森崎滯）と国外を拠点とするアーティスト2名（ベトナムよりスアン・ハ、台湾よりエスター・イーチュン・リン）を招聘。それぞれ60日程度滞在し、滞在終盤にオープンスタジオを実施した。また、オープンスタジオ会期中には、AIR NETWORK JAPAN と共催で、全国の AIR 関係者が集まる『AIR NETWORK MEETING 九州大会 芸術と移住』を開催。27 都道府県、8 カ国（日本を除く）より、62 団体、のべ 411 名が参加した。

4) 次代を担うアーティスト育成事業（新規）

委託：文化庁

中堅アーティストの育成を目的に、国内アーティスト2名（三宅 感、岩根 愛）を招聘して、アーティスト・イン・レジデンス事業を実施。メンター制を採用し、美術批評家の榎木野衣と美術家の中崎透に依頼、アーティストの推薦、選考や、アーティストとのオンライン、オフラインでの対話、トークイベントへの登壇、記録集への寄稿などを実施。アーティストには2回合計90日間の滞在機会を提供するほか、メンターおよび当事業ディレクターより、3回の人材育成講座を実施するなど、充実した制作のサポートをおこなうことでキャリアアップに繋げた。滞在終盤にはオープンスタジオとメンターとの対談を実施した。

5) BEPPU STUDIO 運営事業（新規）

自主事業

アーティスト・クリエイターにとっての活動拠点を整備し移住者増加を図るため、「南部・浜脇地区」の空き物件を活用して造成した4つの創作等施設『BEPPU STUDIO』を運営。のべ18団体・個人が利用した。市内在住のアーティストだけでなく、県外や海外からのアーティストの利用もあった。

6) 芸術文化施設を拠点とした観光循環創出事業（継続）

委託：大分県

大分県立美術館（OPAM）を拠点に大分県の地域文化資源を生かしたイベントを造成。昨年度に引き続き、「竹工芸」をテーマとした企画展『OITA BAMBOO ART 2025 竹会』を企画・運営し、竹工芸に関する展示や、竹工芸家による実演、竹工芸品を販売するマルシェイベントをおこなった。今年度はこれまでと異なり、OPAMの3階を会場として実施した。

7) 清島アパート運営事業（継続）

自主事業

アーティストの制作・滞在の場所として運営。令和7年度は国内外の8組のアーティストが1年間、居住・制作拠点として活用した。また、短期滞在者の受入も継続し、国内より1名、海外より3名のアーティストを受け入れた。案内を担う入居アーティストに還元するため、これまで無料としていた清島アパートの見学を有料化し、678名が訪問した。

8) その他請負事業

行政や民間企業の依頼により、アートイベントの企画運営や作品メンテナンス業務等を受注した。

② 芸術に関する資料及び出版物の発行事業

③ その他上記の目的を達成するために必要な事業

1) SELECT BEPPU 運営事業（継続）

1階はセレクトショップ、2階はマイケル・リンの襖絵鑑賞エリアとして運営。年間来店者数9,448名。

2) 講演・原稿（継続）

各地における講演会等の実施、視察団体受入、原稿作成等をおこなった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事 者の 人数	受益対象者の 範囲及び人数	支出額 (千円)
1. 芸 術をテー マとする 講演会、 講座、ワ ークショ ップ等の 企画、開 催事業	混浴温泉世界実行委員会事 業	2025 年 4 月 1 日 —2026 年 3 月 31 日	別府市内各 所、オンラ イン	11 名	参加者数： 66,562 名	106,856
	アーティスト・クリエイタ ー移住・定住促進事業	2025 年 4 月 1 日 —2026 年 3 月 31 日	別府市創造 交流発信拠 点 『TRANSIT』	6 名	来場者数： 15,505 名	10,094
	アーティスト・イン・レジ デンス事業 (KASHIMA)	2025 年 4 月 1 日 —2026 年 3 月 31 日	BEPPU STUDIO 02 ほ か別府市内 各所	3 名	来場者数： 1,861 名	4,356
	次代を担うアーティスト育 成事業	2025 年 4 月 1 日 —2026 年 3 月 31 日	BEPPU STUDIO 01・ 03 ほか別府 市内各所	3 名	来場者数： 1,667 名	7,751
	BEPPU STUDIO 運営事業	2025 年 4 月 1 日 —2026 年 3 月 31 日	別府市内各 所	3 名	のべ 18 団体ま たは個人	3,319
	芸術文化施設を拠点とした 観光循環創出事業	2025 年 7 月 28 日 —2026 年 1 月 31 日	大分県立美 術館	3 名	来場者数： 13,118 名／参 加作家数：18 組／参加企業 数：6 社	4,031

	清島アパート運営事業	通年	別府市内	3名	滞在アーティスト:長期8名 ／短期4名	1,877
	その他請負事業	通年	別府市、大分市、国東市、日田市、熊本県小国町ほか	8名	イベント参加者等	25,571
2. 芸術に関する資料及び出版物の発行事業	記録集販売事業	通年	別府市内	2名	購入者	5
3. その他上記の目的を達成するために必要な事業	SELECT BEPPU 運営事業	通年	SELECT BEPPU	4名	来店者 9,448名	14,005
	講演・原稿	通年	各所	5名	講演聴講者等	420

(2)その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
—	—	—	—	—	—	—

(備考)

- 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2の(1)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数、受益対象者の範囲及び人数並びに支出額をそれぞれ記載する。
- 2の(1)のうち『受益対象者の範囲及び人数』の欄には、具体的な受益対象者及び人数を記載する。
- 2の(2)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数及び支出額をそれぞれ記載する。定款上、『その他の事業』に関する事項を定めている場合は、当該事業年度に実施しなかった場合も『実施しなかった』旨を記載

活動計算書

令和 7年 4月 1日 から令和 8年 3月 31日 まで

特定非営利活動法人 BEPPU PROJECT
(単位: 円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	57,000		
賛助会員受取会費	53,000		
受取寄付金	0	110,000	
2. 受取補助金等			
受取国庫補助金	11,560,000		
受取地方公共団体補助金	1,000,000		
受取寄附金	3,500,000		
受取民間助成金	1,000,000	17,060,000	
3. 事業収益			
事業収入	154,097,144	154,097,144	
4. その他収益			
受取利息	129,939		
受取配当金	200		
雑収入	151,123	281,262	
経常収益計			171,548,406
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	38,732,030		
臨時雇賃金	1,403,535		
賞与	0		
法定福利費	7,734,963		
福利厚生費	390,154		
人件費計	48,260,682		
(2) その他経費			
期首商品棚卸高	5,275,374		
仕入高	1,890,257		
イベント事業費	3,903,303		
業務委託費	76,470,540		
謝金	2,064,000		
印刷製本費	247,442		
広告宣伝費	1,516,194		
会議費	10,720		
旅費交通費	12,144,000		
通信運搬費	7,696,282		
消耗品費	2,287,211		
修繕費	256,080		
水道光熱費	1,635,694		
地代家賃	6,749,980		
賃借料	3,063,460		
減価償却費	0		
保険料	1,065,355		
諸会費	290,200		
租税公課	5,453,460		
研修費	5,497		
新聞図書費	137,527		
接待交際費	2,013,766		
支払寄付金	0		
雑費	1,131,680		
期末商品棚卸高	5,283,531		
その他経費計	130,024,491		
事業費計		178,285,173	

活動計算書

令和 7年 4月 1日 から令和 8年 3月 31日 まで

特定非営利活動法人 BEPPU PROJECT
(単位: 円)

科 目	金 額		
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	8,100,000		
福利厚生費	0		
人件費計	8,100,000		
(2) その他経費			
業務委託費	0		
交際費	54,747		
旅費交通費	43,196		
消耗品費	0		
賃借料	0		
支払利息	1,038,580		
雑費	22,500		
その他経費計	1,159,023		
管理費計		9,259,023	
経常費用計			187,544,196
当期経常増減額			△ 15,995,790
III 経常外収益			
1. 過年度損益修正益			
過年度損益修正益	0	0	
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
1. 過年度損益修正損			
過年度損益修正損	128,000	128,000	
2. その他経常外費用			
雑損失	7,129,496	7,129,496	
経常外費用計			7,257,496
税引前当期正味財産増減額			△ 23,253,286
法人税、住民税及び事業税			71,000
当期正味財産増減額			△ 23,324,286
前期繰越正味財産額			9,350,402
次期繰越正味財産額			△ 13,973,884

貸借対照表

令和 8年 3月 31日 現在

特定非営利活動法人 BEPPU PROJECT
(単位: 円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	13,647,767		
売掛金	811,352		
前払費用	3,308,200		
未収金	2,106,800		
未収入金	25,277,242		
商品	5,283,531		
仮払金	5,000		
流動資産合計		50,439,892	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
建物	1,455,510		
付属設備	13,872,549		
工具器具備品	2,073,504		
リース資産	996,600		
有形固定資産計	18,398,163		
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
敷金	300,000		
保証金	108,250		
出資金	20,000		
長期貸付金	2,027,656		
投資その他の資産計	2,455,906		
固定資産合計		20,854,069	
資産合計			71,293,961
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	195,255		
短期借入金	15,000,000		
未払金	3,627,964		
未払費用	7,947,636		
未払法人税等	71,000		
未払消費税等	0		
前受金	4,424,400		
預り金	1,219,100		
流動負債合計		32,485,355	
2. 固定負債			
長期借入金	50,235,000		
リース債務	2,547,490		
固定負債合計		52,782,490	
負債合計			85,267,845
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		9,350,402	
当期正味財産増減額		△ 23,324,286	
正味財産合計			△ 13,973,884
負債及び正味財産合計			71,293,961

財 産 目 録

令和 8年 3月 31日 現在

特定非営利活動法人 BEPPU PROJECT
(単位: 円)

科 目		金 額		
Ⅰ 資産の部				
1. 流動資産				
現金	手元有高	565,267		
普通預金	大分みらい信用金庫本店営業部№9369448	1,684,010		
	大分みらい信用金庫本店営業部№9406907	34,070		
	大分みらい信用金庫本店営業部№9407018	2,908,303		
	大分県信用組合№4025299	2,526		
	大分銀行別府支店№6006999	8,453,591		
	大分銀行別府支店№7603056	0		
	楽天銀行㈱№7561188	0		
売掛金	カード決済売上	811,352		
前払費用	令和8年度地獄温泉ミュージアム製作費他	3,308,200		
未収金	中間納付消費税等還付金	2,106,800		
未収入金	事業委託金等	25,277,242		
商品	Tシャツ等	5,283,531		
仮払金	従業員経費分	5,000		
流動資産合計			50,439,892	
2. 固定資産				
(1) 有形固定資産				
建物	事務所改装費	1,455,510		
付属設備	BEPPOSTUDIO改装工事他	13,872,549		
工具器具備品	カラー複合機他	2,073,504		
リース資産	コピー機	996,600		
有形固定資産計		18,398,163		
(2) 無形固定資産				
無形固定資産計		0		
(3) 投資その他の資産				
敷金	浜脇長屋、駐車場等敷金	300,000		
保証金	ジェイリース他	108,250		
出資金	大分県信用組合	20,000		
長期貸付金	取引業者貸付	2,027,656		
投資その他の資産計		2,455,906		
固定資産合計			20,854,069	
資産合計				71,293,961
Ⅱ 負債の部				
1. 流動負債				
買掛金	商品仕入	195,255		
短期借入金	大分銀行	15,000,000		
未払金	委託費・カード決済他	3,627,964		
未払費用	3月分給与・未払残業代解決金等	7,947,636		
未払法人税等	当期確定法人税等納付額	71,000		
未払消費税等		0		
前受金	4月分家賃・令和8年度事業収入等	4,424,400		
預り金	源泉所得税・住民税他	1,219,100		
流動負債合計			32,485,355	
2. 固定負債				
リース債務	三井住友トラスト・パナソニックファイナンス	1,617,330		
	クレディセゾン	930,160		
長期借入金	日本政策金融公庫	37,235,000		
	大分銀行	13,000,000		
固定負債合計			52,782,490	
負債合計				85,267,845
正味財産				△ 13,973,884